

目次

Contents

《Featuring News》—注目のニュース—

- 3~6 学校法人福岡学園 第三次中期構想を策定
- 7 福岡歯科大学・福岡医療短期大学  
平成29年度入学式
- 8 ◆ 福岡看護大学 新入生オリエンテーション、  
福岡歯科大学・福岡医療短期大学 新入生研修会
- ◆ 福岡医療短期大学  
実務者研修(通信課程)を4月開校
- ◆ 歯科医師国家試験  
歯科衛生士国家試験結果
- 9・10 福岡看護大学  
開学記念式典・祝賀会、平成29年度入学式
- 11・12 ◆ 福岡看護大学長挨拶
- ◆ 福岡看護大学教員紹介

《Campus News》—学園の話題—

- 13・14 福岡歯科大学・福岡医療短期大学  
平成28年度卒業式・修了式
- 15 ◆ 福岡歯科大学・福岡医療短期大学学生後援会長改選  
福岡看護大学学生後援会長・学友会総務委員長決定
- ◆ にこにこスロージョギング® with ウォーキング2017開催
- ◆ ペんぎん保育園 起工式

《Events》—学園行事レポート—

- 16 ◆ オープンキャンパス開催のお知らせ

《People》—学園の「ひと」—

- 17・18 ◆ 福岡医療短期大学長に北村憲司常務理事が就任
- ◆ 栢 豪洋 前福岡医療短期大学長がご退任
- ◆ 新役員・役職教員等紹介
- ◆ 客員教員・臨床教員紹介
- ◆ 定年を迎えて

《From Alumni》—同窓会だより—

- 19 ◆ 学術欄(花水 麻美・30期生)
- ◆ 同窓生からの手紙(吉永 修・4期生)
- 20 ◆ クリニックからこんにちは!(吉田 智治・26期生)
- ◆ 卒業生NOW(吉元 剛彦・23期生)

《Affluent Voices》—みんなの声—

- 21 ◆ 看護大学だより ◆ 短大Voices
- 22 ◆ 学生からのメッセージ(上地 有香・福岡歯科大学 第5学年)
- ◆ 保護者からのメッセージ(姫田 東高・福岡歯科大学学生後援会評議員)
- ◆ コラム ◆ 編集後記

《Information》

- 裏表紙 ◆ 平成30年度入試日程  
(福岡歯科大学・福岡医療短期大学)

《表紙写真》福岡歯科大学校舎と桜

生物の多様性と人材の多様性

福岡歯科大学医科歯科総合病院 病院長 池邊 哲郎

私の郷土の大先輩に福沢諭吉がいます。福沢は大変融通無碍だったようで保守なかりべらるなかよく分らない。その状況に応じた現実的な考え方をとったようです。いわゆるイデオロギーに固執した政治思想を大変嫌っていたようで、福沢はこのような偏りを「惑溺」と呼んで、惑溺に陥らないことが大切だと説きました。惑溺を予防する一つの方法として、福沢は、「自由の気風は唯多事争論の間に在りて存するものと知る可し」、と有名なテーゼを述べています。つまり色々な意見を自由に発言できる社会が重要であり、逆に云うと、価値が多様であり、その間の闘争の中から自由が出てきた、ということなのです。社会の多様性が自由を支えていることになりま

す。多様性と自由とは表裏一体と云えるでしょう。生物進化においても多様性が種の保存を担保する鍵となつていきます。生物集団の能力が画的であることは絶滅の危険を意味します。同様に、学問の自由とは学問の多様性を保障することではないでしょうか。学問の自身が画的になることは、専門領域に惑溺しているということ、すなわち学問の危機を意味するでしょう。教育もまた然りです。教員の個性や教え方は多様であり、学生の個性や理解の仕方も多様です。多様であることがむしろ教育の活力を生み出すのです。

健康にも多様性が大切かもしれません。クリスパーという最新の遺伝子操作技術があります。細菌のもつウイルス感染防御から発見された方法で、これまでの技術に比べて革新的に遺伝子の改変が簡単にできる技術だそうです。この技術を使えば、疾患の原因遺伝子を正常化できるばかりでなく、知能や運動能力や容貌までも人が望む表現型に改変できるかもしれません。そんなことが実現すれば多くの人間が同じような形質になり、次第に人類のゲノムの多様性が減少してきます。福沢が生きていれば、ゲノムの惑溺と云うかもしれません。これこそ人類存続の危機となるでしょう。

患者の示す様々な症状や病態もゲノムの多様性を反映し、人類生き残りの鍵なのかもしれません。同時に学生の気質も多様です。多様な学生そして人材こそ大学生生き残りの要と云えるのではないのでしょうか。ヘンな学生、つまり個性的な学生に対して私たちは寛容でなければならぬのです。